資料－１

第１回　東北地方におけるコンクリート構造物の耐久性向上検討委員会
開　催　報　告

○ 検討会の開催概要

日　時：平成１９年１２月１０日（月）１６：００～１７：３０
場　所：仙台ホテル　４Ｆローズ
議　事
１．委員会設立趣旨について
２．委員会設置要領について
３．委員長選出について
４．検討の進め方について
５．スケジュールについて

○ 議事結果

１．委員会設立趣旨について
内容について了承されました。

２．委員会設置要領について
内容について了承されました。
また、次回委員会にワーキンググループのメンバーを報告することで了承されました。

３．委員長選出について
推薦を受けた三浦尚東北大学名誉教授が各委員満場一致の賛成により、委員長として選出されました。
三浦委員長からは、「東北の厳しい条件のもとでも耐久性を向上させていくことのできる、東北独自の対応に配慮したガイドラインの策定が望まれている。」との挨拶がありました。

４．検討の進め方について
・はじめに、東北地方で発生しているコンクリート構造物の耐久性に関する問題の実例が報告されました。
・ 組織としては６つのワーキンググループを構成し、耐久性向上に寄与するガイドラインの策定に向けて検討を進める旨の方針を説明しました。
・ 委員からは、「検討を進めるにあたっては、オールジャパン的なものでは意味がない。東北独自の気象条件、施工条件等に配慮した、東北の現場で使えるガイドラインとすべき。」などの意見が出されました。
・ 次回委員会には、本日の各委員の意見を踏まえ、検討に取り組む問題点とそれらに関する基準類の課題について、優先順位も考慮したうえで提案することとで了承されました。

５．スケジュールについて
委員会は平成１９年度に第２回委員会を、平成２０年度に２回、計４回の委員会を経て、平成２１年１月末までにガイドラインの案を策定するスケジュールで了承されました。第２回委員会の開催時期について平成２０年３月１９日で了承されました。